

令和7年度 美術 2学年 年間指導計画

指導時期	単元名・教材名	学習活動の流れ
1 学期	鳥獣人物戯画の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣人物戯画の表現の特性やその価値に気付き、日本の美術文化に関心をもつ ・墨と筆による表現技法の特性を理解し、その良さを味わう ・絵巻物の表現の面白さを知るとともに、鳥獣人物戯画のよさや美しさを感じ取る
	オリジナル鳥獣人物戯画	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣人物戯画から、現代にも通じる面白さを感じ取り、発想を膨らませてオリジナルの鳥獣人物戯画の構想を練る ・セリフや説明がなくても状況が分かるような工夫をすることで、巻物の良さを作品に生かす ・墨と筆による表現技法の特性を生かした制作をする ・お互いの作品の鑑賞をすることを通し、互いの作品の良さや工夫に気づく
	ドリンクデザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に市販されているドリンクのデザインを鑑賞し、商品開発の意図や表現の工夫、身近な商品の美しさなどを味わう ・消費者の立場に立って、オリジナルのドリンクのデザインを考える ・形や色彩などの効果を生かして表現の構想を練る ・自分のイメージに合う表現を工夫しながら、意図にあった道具を使って創造的に表現する ・お互いの作品の鑑賞をすることを通し、互いの作品の良さや工夫に気づく
2 学期	「ゲルニカ」の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・ピカソの作品の造形的なよさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考え、見方や感じ方を深める ・作品が持つメッセージ考え、平和について関心を高める ・ピカソが生涯制作した別の作品の鑑賞を通し、ピカソの人柄や考え方に触れる ・ゲルニカの作品を実物大で鑑賞することで、作品の迫力や作者の思いの大きさに触れる
	創作和菓子	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を表す和菓子のこだわりや魅力に触れる ・四季を視点に、自分が表したい和菓子のイメージをもち、主体的に発想し、表現の構想を練る ・教材や道具を効果的に扱い、和菓子らしい風合いや形を大切に立体的な作品を制作する ・お互いの作品の鑑賞をすることを通し、互いの作品の良さや工夫に気づく
	印象派の絵画	<ul style="list-style-type: none"> ・西洋美術史において、どのような経緯から印象派が生まれたのかを理解する ・印象派の作品を鑑賞することを通して、その特徴を理解し、画家たちがどのような表現を追求したのか理解する ・特に風景画について鑑賞し、その後の制作につなげさせる
3 学期	風景画	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の記憶に残る風景の写真を各自が用意し、その場から受ける印象や感情をもとに主題を生み出す ・その主題を表現する意図と工夫について考えながら、創造的に表現する ・意図に合う道具や画材を効果的に活用し、制作する ・お互いの作品の鑑賞をすることを通し、互いの作品の良さや工夫に気づく